



楽しかったね!

子育て支援センター

クリスマス会楽しかったね!

本格的な冬の到来を迎え、センターに来る子どもたちの鼻や頬は、寒さで真っ赤です。しかし、寒さに負けないくらい楽しい行事が目白押しでした。



「おべんとうバス」
とても上手にできました!

支援センターに来るみんなと楽しい時間を過ごすことができました。職員もうれしかったです。これからも、地域の皆さまに支えていただきながら、楽しい活動をたくさん取り入れていきたいです。ぜひセンターに足を運んでください!

ももちゃんくらぶの皆さんは「てぶくろ」の劇で楽しませてくださいました。子どもたちは、物語の中に入り込んだように、わくわくした眼差しで楽しんでいました。げんき会の皆さんは、サンタやアンパンマンになって、フィナーレを盛り上げてくださいました。また、子どもたちも、手遊びや劇を披露しました。たくさんさんの拍手やねぎらいの言葉をかけてもらい、少し照れながらも満足そうな様子でした。劇に携わっていただいたお母さんたちからも「すてきな思い出ができました」とうれしいお言葉が……。

ドルカス乳児保育所

11月15日
(火)

うどんはやっぱ手打ち

げんき会の皆さんと一緒に「うどん作り」をしました。大人も子どもも大好きなうどん、普段からは初めての経験です。「今日はうどん作るん?」と、朝からエプロンを付けバンダナを頭に巻き、準備万端です。粉に入れる塩水を「ちよつとからい」と味見、手にくつつきながらこねておだんごにしました。数を数えながら、友だちと交代しながら足で踏みました。今度は麺棒を使い伸ばしていきます。「トン」と大きな包丁で麺切りも体験しました。げんき会の皆さんに「上手やな、足で踏むときは、かかとで踏んでみて」とアドバイスをもらい、みんな最後までやる気満々です。大なべで麺を湯がき、うどんのいい匂いがしてくると「お腹すいた、おかわりして食べる」と待ちきれない様子。



げんき会の方たちと一緒に楽しくおしゃべりしながら食べるうどんは、格別おいしかったです。次々とおかわりする子どもたち、自分で苦労して作ったうどんはとっておいしく、作ることも大変さも実感し、心も体も暖かくなった一日でした。



飯山北第一保育所

12月8日
(木)

地域の方々と楽しい時間



レストランで「あ〜ん」

「げんき会」「ももちゃんくらぶ」「さわやかクラブ」「老人クラブ」など、地域の方々をお招きして様々な遊びを楽しみました。紙鉄砲の折り方や鳴らし方を教えてもらい、いざ挑戦!「パ〜ン!」と音を出すにはコツがいるのか、なかなか鳴らすことができませんでした。しかし、手とり足とり教えていただいていた音が出た時は笑顔が弾けてまた、レストランごっこでは子どもたちも楽しめました。すると、子どもたちも嬉しさのあまり「サーピスです」と次々に料理を運び大盛況でした。その後、3歳児のうた、4歳児の劇遊び、5歳児の合奏を見ていただきました。心のこもった惜しみない拍手に、子どもたちも満足そうにステージを後にしていました。この拍手は子どもたちの自信になったと思います。5歳児は給食も一緒に食べました。「いつもは一人で食べるけど、みんなと食べるとおいしいわ」という言葉通り、地域の方も子どもたちも会話を増しながらの食事は食欲を増していたようでした。いつも温かく見守ってくれている地域の方との交流はとても楽しい時間だったようで、帰りは握手やハグをして「また来てね」と別れを惜しみ、姿が見えなくなるまで見送りました。今後笑顔いっぱい元気いっぱい交流を続けられたらと思います。



また遊びに来てね〜